

2022年(令和4年)2月25日(金曜日)

三島駅前再開発審査

県、市に資料追加要求

三島市が進めるJR三島駅南口東街区の再開発に地下水への影響などが懸念されている問題で、川勝平太知事は工事前に必要な再開発組合の設立認可

を審査していることを明らかにした。知事はこれまで工事に疑問を呈する発言をしており対応が注目される。

敷地にマンションやホテル、医療・健康づくり拠点などを建てる計画。組合が認可された後、実施設計して二〇二六年度の完成を目指す。市などは一月末に設立申請書を県に提出。県は計画に法令違反がないかなどの審査をしており、安全性を確認するため、地質調査の結果や地盤の安全性を

確認できる資料の追加提出を求めた。川勝知事は二十二日の定例会見で、「市民から懸念の声があり、地域の安全のために慎重に審査をしてほしい」と述べた。三島市の担当者は「何の資料を送るか県に具体的に確認した上で送付する予定」と説明した。

(中川絃希)